

平成23年行政事業レビューシート

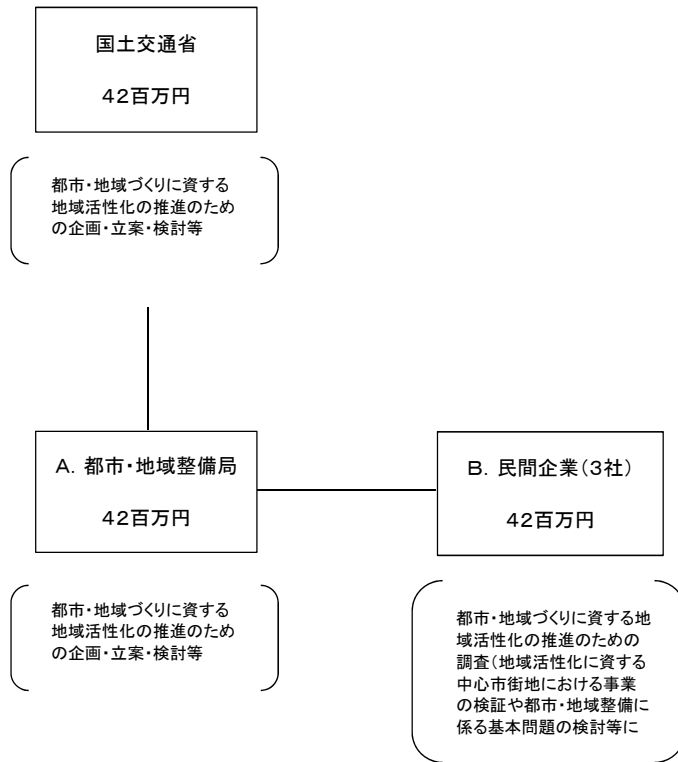
(国土交通省)

事業名	地域活性化推進経費		担当部局庁	都市局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度		担当課室	都市政策課 まちづくり推進課 公園緑地・景観課		課長 東 潔 課長 清瀬 和彦 課長 舟引 敏明		
会計区分	一般会計		施策名	25 都市再生・地域再生等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都市政策・地域振興の横断的な課題やまちづくりにおける課題等について、対応策を検討すること等により、都市・地域づくりに資する地域活性化を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都市・地域づくりに資する地域活性化を推進するため、都市・地域整備に係る基本問題や中心市街地の活性化検討等について、ヒアリング、データの収集、分析等を行い、各課題の対応策等を検討する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	87	77	44	19	60	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
	計	87	77	44	19	60		
	執行額	85	74	42				
執行率(%)	97.5%	96.4%	96.7%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	都市再生誘発量	成果実績	ha	6,716	6,964		9,200 (平成23年度)	
		達成度	%	73.00	75.70			
	民間都市開発の誘発係数	成果実績	%	11.3	12.6		16 (平成19~23年度)	
		達成度	%	70.63	78.75			
	全国の地方圏から大都市圏への転出者数に対する大都市圏から地方圏への転出者数の比率	成果実績	%	74.7	81.9		78 (平成23年度)	
達成度		%	95.77	105.00				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	契約件数		活動実績 (当初見込み)	件	6	6	4	- (3)
単位当たりコスト	11百万円(実績額/件)		算出根拠	平成22年度実績額:42,088千円、平成22年度契約件数:4件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	都市・地域づくり推進調査費	19	60	新規調査要求による増				
	計	19	60					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>・地域活性化による都市・地域づくりについて、平成22年度行政事業レビューの結果を踏まえ、国が調査を実施する必要性を厳格に精査した上で、地域ポテンシャルを引き出す効果の高い調査に重点化を図って実施している。</p> <p>・発注先の選定にあたっては、平成22年度行政事業レビューの結果を踏まえ、企画競争による手続きにおいて、企画提案書の評価について匿名評価方式で書類評価を行い、また、企画競争委員会における外部の有識者委員会による審査を行う等、より透明性・公平性の確保を図るよう努めている。</p> <p>・業務の実施にあたっては、適切な指示を行う等、国が求める調査内容となっているか、方策取りまとめに向けて内容に過不足がないか等の進捗を適宜確認するとともに、調査終了後、完了時の検査を通じて成果物の内容について国が求め指示した調査事項を網羅し、整理されているか等の確認を行っている。</p> <p>・成果物は、都市・地域づくりに資する地域活性化を推進する施策に寄与している。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善 ① ④ ⑤		<p>・地域活性化による都市・地域づくりについて、国が調査を実施する必要性を厳格に精査した上で、官民連携の推進など新たな担い手による自発的、戦略的な取組を促すなど、地域ポテンシャルを引き出す効果の高い調査に重点化を図る。</p> <p>・事業実施の効率化については一定の改善が認められる。引き続き不断の改善を行う。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
地域ポテンシャルを引き出す効果の高い調査に重点化を図ったうえで、国としての支援方策・推進施策を検討するための調査内容を拡充した。			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>※平成21年度事業仕分け評価結果 【「廃止」】（都市・地域づくり推進費 民間主体によるまちの形成・管理等まちづくり活動の促進方策に関する検討調査）</p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で表情が分かるように記載)	A.都市・地域整備局			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	請負	都市・地域づくりに資する地域活性化の推進のための企画・立案・検討	42			
	計		42	計		0
	B.(株)野村総合研究所			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	請負	金融的手法によるサステナブル・形成方策に関する都市開発における環境改善投資の動向調査・分析等。	21			
	請負	都市と産業の相互関係を踏まえた都市の再活性化のあり方に関する先進的・先導的な事例収集及び現地調査等	8			
計		29	計		0	
C.			G.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

支出先上位10者リスト

B.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)野村総合研究所	金融的手法によるサステナブル・シティの形成方策に関する調査	21		
		都市と産業の相互関係を踏まえた都市の再活性化のあり方に関する	8		
2	(株)日建設計総合研究所	中心市街地活性化に関する制度の円滑な運用のための検討調査	9		
3	みずほ総合研究所(株)	都市・地域整備に係る基本問題調査	4		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					